

6 内装改修工事

1 改修範囲

既存間仕切り壁撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲  
・壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示  
天井内の既存壁撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲  
・壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示  
天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修  
・既存のまま ・図示

2 既存床の撤去及び下地補修

ビニル床シート等の除去  
・仕上材のみ（接着剤とも）  
・下地モルタルとも（・図示の範囲 ・除去範囲全て）  
合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去工法 ・目荒し工法  
コンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。  
改修後の床の清掃範囲 ・改修箇所の室内

3 既存壁の撤去及び下地補修

間仕切壁撤去に伴う他の構造物の補修  
・改修標準仕様書4.4.9によるモルタル塗り（塗り厚25mmを超える場合の補修 ・行う ・行わない）  
・図示

4 木下地等の表面仕上げ

表面仕上げの種類	適用箇所
・A種	
・B種	
・C種	
・D種	

5 製材

・「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材  

施工箇所	樹種	寸法（mm）	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
			・2級		・A種・B種	・
			・2級		・A種・B種	・
			・2級		・A種・B種	・

  
・「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材  

施工箇所	樹種	寸法（mm）	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
			・2級以上		・A種・B種	・
			・1級		・A種・B種	・

  
・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材  

施工箇所	樹種	寸法（mm）	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
			・1等		・A種・B種	・
			・1等		・A種・B種	・
			・1等		・A種・B種	・

  
・「製材の日本農林規格」以外の製材  

施工箇所	樹種	寸法（mm）	材面の品質	防虫処理	難燃処理	含水量	間伐材等の適用
			（ ） 造作材の場合（・A種・B種）	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・A種 ・B種	・

  
・代用樹種を使用できない箇所（ ）  
6 造作用集成材

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・  
・「集材材の日本農林規格」による造作用集成材  

施工箇所	樹種	寸法（mm）	見付け材面の品質	間伐材等の適用
			・1等	・
			・1等	・
			・1等	・

  
・「集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材  

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法（mm）	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面の品質	間伐材等の適用
					・1等	・
					・1等	・
					・1等	・

  
・「集材材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成柱  

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法（mm）	化粧薄板の厚さ（mm）	間伐材等の適用
					・
					・
					・

  
・「集材材の日本農林規格」以外の造作用集成材  

施工箇所	樹種	寸法（mm）	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				・A種・B種	・
				・A種・B種	・
				・A種・B種	・

  
・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成柱  

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法（mm）	化粧薄板の厚（mm）	材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						・A種・B種	・
						・A種・B種	・
						・A種・B種	・

  
・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集成柱  

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法（mm）	化粧薄板の厚（mm）	材面の品質	含水率	間伐材等の適用
						・A種・B種	・
						・A種・B種	・
						・A種・B種	・

6 内装改修工事

7 造作用単板積層材

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・  
・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	・

  
・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（ ）	・適用する ・適用しない	・14%以下	・

  
8 床張り用合板等

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・第三種  
・普通合板  

施工箇所	厚さ（mm）	表板の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防炎処理	間伐材等の適用
		・5.5	・1類 ・2類	・広葉樹 ・2等以上 ・1等針葉樹 ・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・

  
・構造用合板  

施工箇所	厚さ（mm）	等級	表面の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
		・12	・2級以上	・1類	・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する（ ） ・適用しない	・
			・1級	・特類	・	・適用する ・適用しない	・	・

  
・パーティクルボード  

施工箇所	厚さ（mm）	表表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
		・15	・13タイプ	・P又はM	・

  
・構造用パネル  

施工箇所	厚さ（mm）	等級
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級

9 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。  
ホルムアルデヒドの放散量・規制対象外 ・  
・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材  
適用部位：（ ）  
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・ボード原料接着材への薬剤混入による防腐、防蟻処理  
適用部位（ ）  
11 軽量鉄骨天井下地

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・  
・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	・

  
・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（ ）	・適用する ・適用しない	・14%以下	・

  
8 床張り用合板等

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・第三種  
・普通合板  

施工箇所	厚さ（mm）	表板の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防炎処理	間伐材等の適用
		・5.5	・1類 ・2類	・広葉樹 ・2等以上 ・1等針葉樹 ・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・

  
・構造用合板  

施工箇所	厚さ（mm）	等級	表面の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
		・12	・2級以上	・1類	・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する（ ） ・適用しない	・
			・1級	・特類	・	・適用する ・適用しない	・	・

  
・パーティクルボード  

施工箇所	厚さ（mm）	表表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
		・15	・13タイプ	・P又はM	・

  
・構造用パネル  

施工箇所	厚さ（mm）	等級
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級

9 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。  
ホルムアルデヒドの放散量・規制対象外 ・  
・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材  
適用部位：（ ）  
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・ボード原料接着材への薬剤混入による防腐、防蟻処理  
適用部位（ ）  
11 軽量鉄骨天井下地

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・  
・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	・

  
・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（ ）	・適用する ・適用しない	・14%以下	・

  
8 床張り用合板等

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・第三種  
・普通合板  

施工箇所	厚さ（mm）	表板の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防炎処理	間伐材等の適用
		・5.5	・1類 ・2類	・広葉樹 ・2等以上 ・1等針葉樹 ・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・

  
・構造用合板  

施工箇所	厚さ（mm）	等級	表面の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
		・12	・2級以上	・1類	・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する（ ） ・適用しない	・
			・1級	・特類	・	・適用する ・適用しない	・	・

  
・パーティクルボード  

施工箇所	厚さ（mm）	表表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
		・15	・13タイプ	・P又はM	・

  
・構造用パネル  

施工箇所	厚さ（mm）	等級
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級

9 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。  
ホルムアルデヒドの放散量・規制対象外 ・  
・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材  
適用部位：（ ）  
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・ボード原料接着材への薬剤混入による防腐、防蟻処理  
適用部位（ ）  
11 軽量鉄骨天井下地

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・  
・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	・

  
・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（ ）	・適用する ・適用しない	・14%以下	・

  
8 床張り用合板等

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・第三種  
・普通合板  

施工箇所	厚さ（mm）	表板の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防炎処理	間伐材等の適用
		・5.5	・1類 ・2類	・広葉樹 ・2等以上 ・1等針葉樹 ・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・

  
・構造用合板  

施工箇所	厚さ（mm）	等級	表面の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
		・12	・2級以上	・1類	・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する（ ） ・適用しない	・
			・1級	・特類	・	・適用する ・適用しない	・	・

  
・パーティクルボード  

施工箇所	厚さ（mm）	表表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
		・15	・13タイプ	・P又はM	・

  
・構造用パネル  

施工箇所	厚さ（mm）	等級
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級

9 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。  
ホルムアルデヒドの放散量・規制対象外 ・  
・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材  
適用部位：（ ）  
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・ボード原料接着材への薬剤混入による防腐、防蟻処理  
適用部位（ ）  
11 軽量鉄骨天井下地

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・  
・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	・

  
・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（ ）	・適用する ・適用しない	・14%以下	・

  
8 床張り用合板等

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・第三種  
・普通合板  

施工箇所	厚さ（mm）	表板の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防炎処理	間伐材等の適用
		・5.5	・1類 ・2類	・広葉樹 ・2等以上 ・1等針葉樹 ・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・

  
・構造用合板  

施工箇所	厚さ（mm）	等級	表面の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
		・12	・2級以上	・1類	・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する（ ） ・適用しない	・
			・1級	・特類	・	・適用する ・適用しない	・	・

  
・パーティクルボード  

施工箇所	厚さ（mm）	表表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
		・15	・13タイプ	・P又はM	・

  
・構造用パネル  

施工箇所	厚さ（mm）	等級
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級

9 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。  
ホルムアルデヒドの放散量・規制対象外 ・  
・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材  
適用部位：（ ）  
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・ボード原料接着材への薬剤混入による防腐、防蟻処理  
適用部位（ ）  
11 軽量鉄骨天井下地

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・  
・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	・

  
・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（ ）	・適用する ・適用しない	・14%以下	・

  
8 床張り用合板等

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・第三種  
・普通合板  

施工箇所	厚さ（mm）	表板の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防炎処理	間伐材等の適用
		・5.5	・1類 ・2類	・広葉樹 ・2等以上 ・1等針葉樹 ・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・

  
・構造用合板  

施工箇所	厚さ（mm）	等級	表面の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
		・12	・2級以上	・1類	・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する（ ） ・適用しない	・
			・1級	・特類	・	・適用する ・適用しない	・	・

  
・パーティクルボード  

施工箇所	厚さ（mm）	表表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
		・15	・13タイプ	・P又はM	・

  
・構造用パネル  

施工箇所	厚さ（mm）	等級
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級

9 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。  
ホルムアルデヒドの放散量・規制対象外 ・  
・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材  
適用部位：（ ）  
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

  
・ボード原料接着材への薬剤混入による防腐、防蟻処理  
適用部位（ ）  
11 軽量鉄骨天井下地

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・  
・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	・

  
・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材  

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り（加工 ・天然木加工 ・塗装加工） ・無し（ ）	・適用する ・適用しない	・14%以下	・

  
8 床張り用合板等

ホルムアルデヒド放散量 ・規制対象外 ・第三種  
・普通合板  

施工箇所	厚さ（mm）	表板の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防炎処理	間伐材等の適用
		・5.5	・1類 ・2類	・広葉樹 ・2等以上 ・1等針葉樹 ・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・

  
・構造用合板  

施工箇所	厚さ（mm）	等級	表面の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
		・12	・2級以上	・1類	・C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する（ ） ・適用しない	・
			・1級	・特類	・	・適用する ・適用しない	・	・

  
・パーティクルボード  

施工箇所	厚さ（mm）	表表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
		・15	・13タイプ	・P又はM	・

  
・構造用パネル  

施工箇所	厚さ（mm）	等級
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級

9 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。  
ホルムアルデヒドの放散量・規制対象外 ・  
・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材  
適用部位：（ ）  
・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理  

適用部位	処理の方法
	・改修標準仕様書6.5.5(a)(iii)②7～Iによる ・

工事名称  市営住宅山田住宅長寿命化型改善 工事設計図	特記仕様書4	設計	担当			一級建築士 登録 169665 号  向 井 照 雄	向 井 照 雄 建 築 事 務 所  三重県志摩市磯部町迫間 409-3      電話 0599-55-0157	図面番号  A - 4
			意匠	構造	設備			
		訂正						